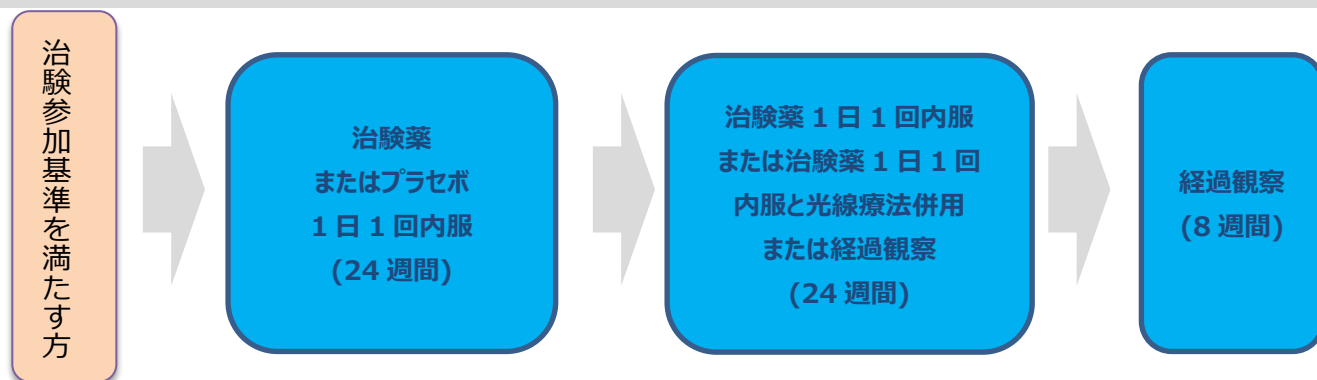


活動性非分節型尋常性白斑患者を対象に治験薬の有効性及び安全性を評価する
後期第2相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、用量設定試験 ならびに
治験薬の有効性及び安全性を評価する部分的盲検下継続投与試験

■ 治験デザイン



■ 治験の目的

治験薬の効果をプラセボと比較し、尋常性白斑に対してどの治験薬および治療法に効果があるかを調べることです。

■ 治験期間

約60週（1年強）になります。この期間中におおよそ19回病院に来院していただく必要があります。

■ 主な選択基準

- 1 18歳～65歳の方（男性、女性とも避妊の要件をお守りいただきます）
- 2 尋常性白斑（非分節型もしくは混合型）の診断後3ヵ月以上経過している方
- 3 顔と体の両方に白斑のある方 など
- 4 過去3ヵ月で尋常性白斑が増えた方あるいは広がった方

■ 主な除外基準

- 1 炎症後色素脱失、老人性白斑、先天性の白斑など、他の疾患等による白斑の方
- 2 白斑部分にその他の皮膚疾患や皮膚症状をお持ちの方
- 3 悪性腫瘍をお持ちの方 または 悪性腫瘍の既往歴のある方
- 4 B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）に感染されている方 または 結核菌の感染が疑われる方
- 5 他の治験に参加されている方 など

現在、ファイザー株式会社では、尋常性白斑に対する臨床試験を実施しています。

本試験に関するお問い合わせは、下記のコールセンターまでご連絡ください。

※参加基準に合わない場合、募集の定員を超える場合など、ご参加いただけない場合もございます。

ファイザー治験コールセンター

03-6459-0761

受付時間：9：00～18：00 [年中無休]